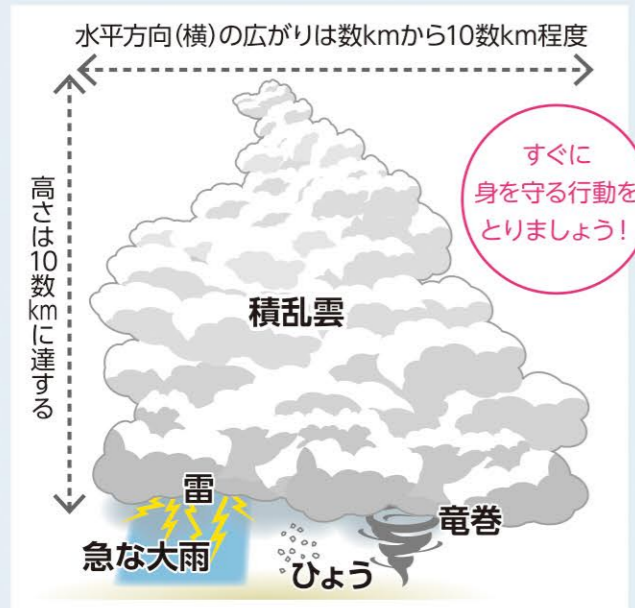


# 竜巻・雷から身を守るには

こんなときは竜巻や雷が発生するおそれがあります



すぐに身を守る行動をとみましょう!

- 真っ黒な雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
- 雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。
- ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
- 大粒の雨やひょうが降り出す。

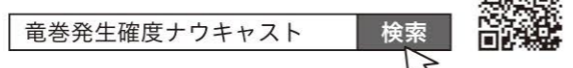
## 雷から身を守る

- 建物や車に避難する。
- 平たんな畑や広場などでは姿勢を低くする。
- 海水浴やゴルフなどは中断し、避難する。
- 傘、釣り竿、ゴルフクラブなど長い物は持たない。
- 樹木や電柱には近づかない。



## 竜巻発生確度 ナウキャストとは

気象庁は竜巻の発生確度を1時間先まで予測したデータを公開しています。データは10分ごとに更新して提供されています。



## 竜巻から身を守る

竜巻は突然発生します。竜巻の特徴を知り、すばやく身を守る行動をとみましょう。

### 建物内にいる場合



- 1階の窓のない部屋に移動する。
- 雨戸・カーテンを閉め、窓から離れる。
- 机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭を守る。

### 外にいる場合



- 頑丈な建物の中に駆け込む。駆け込める建物がない場合は、できるだけ頑丈な構造物の陰に入り、身を小さくする。
- 物置やプレハブの中には入らない。
- 太い樹木や電柱には近づかない。

# 防災マップを持ち歩こう



スマホアプリ(AvenzaMaps)で防災マップを持ち歩きませんか。



越谷市では、防災マップや洪水ハザードマップのほか、13地区の防災マップも作成し公開しています。外出時に被災したとき、オフラインで最寄りの避難所などを探せるので、この機会に防災マップをご自身の端末に入れて持ち歩いてみませんか？

Avenza Maps (アベンザマップス)はスマートフォンやタブレットで使えるオフライン地図アプリケーションです。マップストアには世界中から150万枚以上の地図が登録され、その多くは無料でダウンロードできます。ダウンロードした地図は通信ができない状態でも、スマホに内蔵されたGPSを使って自分の位置を知ることができます。

<h3>避難場所・避難所マップ</h3>		<h3>洪水ハザードマップ</h3>		
<h3>桜井地区防災マップ</h3>	<h3>新方地区防災マップ</h3>	<h3>大袋地区防災マップ</h3>	<h3>増林地区防災マップ</h3>	<h3>荻島地区防災マップ</h3>
<h3>出羽地区防災マップ</h3>	<h3>蒲生地区防災マップ</h3>	<h3>川柳地区地域防災マップ</h3>	<h3>大相模地区防災マップ</h3>	<h3>大沢地区防災マップ</h3>
<h3>北越谷地区防災マップ</h3>	<h3>越ヶ谷地区防災マップ</h3>	<h3>南越谷地区地域防災マップ</h3>		

